

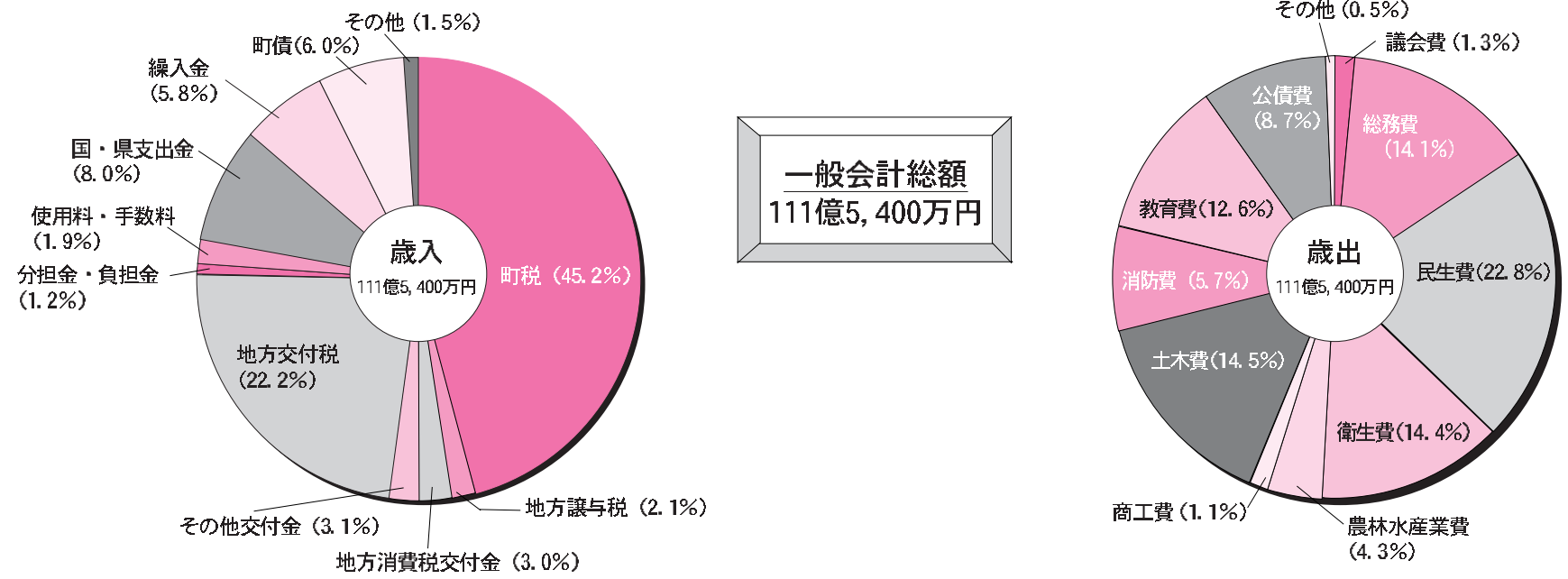
# 財政事情

町では、「大網白里町財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたか、また、使う予定なのかを知っていただくために、『財政事情』を年2回（5月と11月）公表しています。今回は平成20年度当初予算の状況と平成19年度最終予算の状況をお知らせします。  
 問財政課財政班 ☎（70）0310

## ◆平成20年度一般会計当初予算の状況◆

平成20年度の一般会計当初予算は、111億5,400万円となりました。町民1人あたりに換算すると約222,151円の予算規模となります。また、歳入の根幹をなす町税収入は50億4,081万7千円を見込んでおり、これは、町民1人平均で約100,397円の負担をいただいている計算となります。

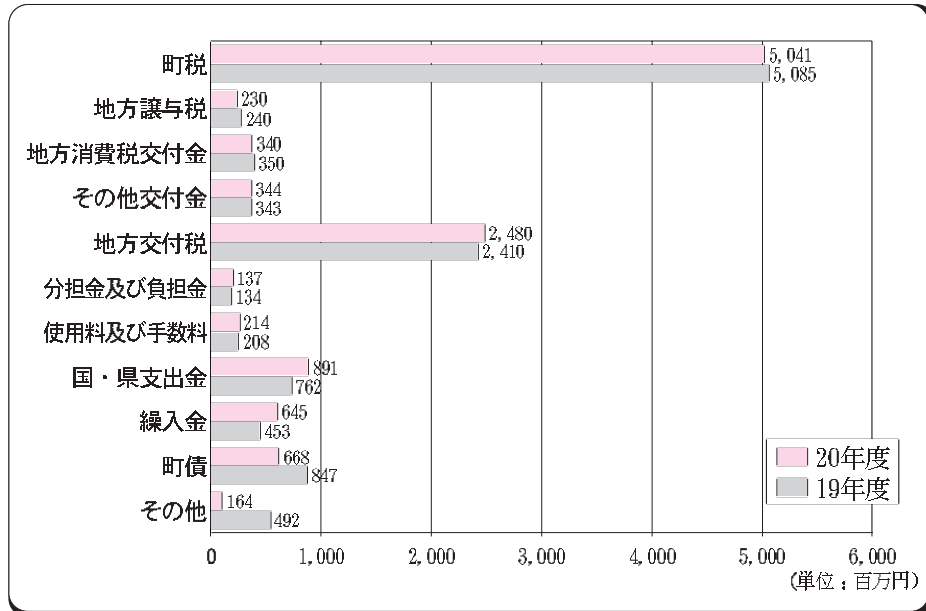
※平成20年4月1日現在の住民基本台帳人口50,209人で計算



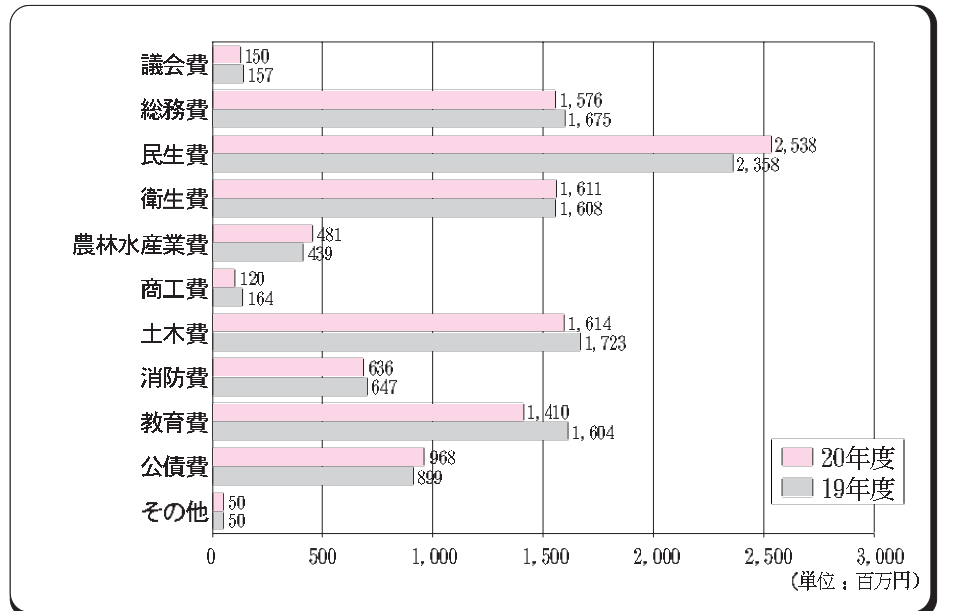
## ◆一般会計当初予算の前年度比較◆

平成20年度の一般会計当初予算は、厳しい財政状況の中、歳出の抜本的見直しと重点事業への予算の集中を行った結果、前年度比1.5%減となりました。マイナス編成は4年連続となります。歳入では、景気回復の鈍化や住宅ローン控除の住民税適用の影響等により町税の減収が見込まれるほか、厳しい財政事情を反映し、基金の繰入金が増額となっています。歳出では、後期高齢者医療制度の開始や児童手当増額等により民生費が増額となる一方、白里小学校給食室改修事業の完了等により教育費が減額となっています。

### 歳入



### 歳出



## ◆歳入1万円の使いみち◆

歳入の使いみちを目的別にみると、民生費がもっとも多く、次いで土木費、衛生費、総務費がほぼ同額で並んでいます。ここ数年では民生費の伸びが顕著になっていますが、これは、学童保育事業の拡充や出産子育て支援事業等、少子化対策・子育て支援事業の充実を図っているためです。また、大網白里アリーナ建設事業債や臨時財政対策債の元金償還が始まった影響で、公債費も増加傾向にあります。

※カッコ内は前年度当初予算時との比較

|                         |               |  |  |   |             |                   |            |
|-------------------------|---------------|--|--|---|-------------|-------------------|------------|
| 合計                      | 10,000円       | 民生費<br>(社会福祉、児童福祉の充実等)<br>2,275円 (+193円) | 土木費<br>(道路・河川の管理、都市整備等)<br>1,447円 (-75円) | 衛生費<br>(保健推進、環境保全、清掃等)<br>1,445円 (+25円) |             |                   |            |
| 総務費<br>(戸籍、徴税、その他一般行政等) | 1,413円 (-66円) | 教育費<br>(学校教育、生涯学習、文化振興等)                 | 1,264円 (-153円)                           | 公債費<br>(町債の返済)                          | 868円 (+74円) | 消防費<br>(消防、防災対策等) | 570円 (-2円) |
| 農林水産業費<br>(農業施策、農道整備等)  | 431円 (+43円)   | 議会費<br>(町議会の運営)                          | 134円 (-4円)                               | 商工費<br>(商工振興、観光対策等)                     | 108円 (-37円) | その他<br>(予備費等)     | 45円 (+2円)  |